

厚木基地爆音訴訟の経過と判決内容

第一次訴訟	19年3か月 原告92名 団長:鈴木 保
1976.09.08	横浜地裁提訴
1982.10.20	横浜地裁判決 飛行差し止め却下 損害賠償認める
1986.04.09	東京高裁判決 飛行差し止め却下 損害賠償認めず
1986.04.22	最高裁上告
1993.02.25	最高裁判決 飛行差し止め却下 損害賠償東京高裁へ差し戻し
1995.12.26	東京高裁判決 損害賠償認める 飛行差し止め意見なし
第二次訴訟	14年9か月 原告161名 団長:笠間 繁雄
1984.10.22	横浜地裁提訴
1992.12.21	横浜地裁判決 飛行差し止め却下 損害賠償認める 将来請求却下
1999.07.23	東京高裁判決 飛行差し止め却下 損害賠償認める
第三次訴訟	8年8か月 原告5047名 団長:真屋 求
1997.12.08	横浜地裁提訴 損害賠償のみで飛行差し止め求めず
2002.10.16	横浜地裁判決 損害賠償認める
2006.07.13	東京高裁判決 損害賠償認める
第四次訴訟	9年6か月 原告7054名 団長:藤田 栄治(提訴時) 金子 豊貴男
2007.12.17	横浜地裁提訴
2014.05.21	横浜地裁判決 自衛隊機夜間飛行差し止め認める 米軍機却下 将来請求認めず 損害賠償認める
2015.07.30	東京高裁判決 自衛隊機夜間飛行差し止め認める ただし 2016年12月31日まで 米軍機却下 将来請求 2016年12月31日まで認める 損害賠償認める
2015.08.11	最高裁上告
2016.12.08	最高裁判決 将来請求権却下 自衛隊機の差し止め請求請求棄却 米軍機の差し止め排斥
第五次訴訟	現在係争中 原告8879名 団長:大波 修二
2017.08.04	横浜地裁提訴
2018.05.21	第1回口頭弁論
}	
2020.12.14	第12回口頭弁論